



園だより

2月



まだまだ寒い日は続いていますが、暦の中に「春」の文字を見かけるようになりました。見ているだけで心が温かくなってきます。

土の中では、動物や草花たちが「そろそろ春かな？」と目を覚ます準備をしていることでしょうね。



園からのお知らせ・お願い

* 23年度4月からの、転園・住所変更などが決まりましたお知らせください。

* 園におきましても衣服調節や水分補給は心がけておりますが、お子様にとりまして活動しやすく、着脱しやすく自分でやろうという気持ちへ通じるような衣類での登園をお願い致します。

* 契約時間より早く登園する場合はなるべく前日までにお伝えください。

♪今月の歌♪

♪まめまき

♪ゆきのこぼうず

♪ゆき

◎今月の予定◎

3日(木) 豆まき会

14日(月) 身体測定

17日(木) 避難訓練

園の様子

♪ペタンコそれペタンコ・・・「せんせい、おもちのうたがいいな！」とお気に入りの季節のうたのリクエスト。年明けの保育園での生活や遊びも殆どのお子様は順調にペースを取り戻してくれ、ひよこ・うさぎ・ぱんだ組それぞれがお正月や冬ならではの楽しみを喜ぶ姿を見せてくれました。手作りの福笑いやかると・たこなど自分の体を使い物を作ったり、考えるということがこんなにまで伸びてきて保育士も驚くほどです。

今年度もあと二カ月となりましたが、幼く小さい規模ながらもまとめの時期へと向けて、お子様たちと共に充実した日々を展開していけそうです。

本当の春まではもう少し、それほど大きな体調の乱れもなくこのまま継続して行きたいです。

節分

節分とは、「季節を分ける」という意味があります。立春、立夏、立秋、立冬と季節の節目の前日をさします。

一般の民家では、戸主(世帯主)が年男になって、「福は内、鬼は外」などと唱えながら、一升枀に入れた豆を屋内に撒いたり、自分の年齢の数だけ食べたりすることは、良く知られた行事です。また、節分に巻き寿司を食べる風習は、福を巻き込むという意味と、縁を切らないという意味が込められ、恵方(えほう)に向かって巻き寿司を丸かぶりするようになりました。

「鬼は外、福は内」と声高らかに、今年一年の幸せを願う昔からの習慣を子どもたちに伝承させてみてはいかがでしょうか。近づく春を待つ喜びを伝え、節分の意味を感じながら、家族で楽しんでみるのもいいものです。

